

## 現況：平成27年度決算状況

### 【収益】

入院は、入院延患者数が214人増加し125,448人となったが、病床利用率は90.7%となり対前年度比0.1ポイント減少した。入院患者1人1日当りの診療単価が対前年度比3,987円高くなり83,638円となったことから、入院収益は10,492,166千円で対前年度比517,184千円増となった。

外来は、外来患者1人当りの診療単価は対前年度比356円高くなり13,597円となったが、外来患者数が対前年度比15,169人減少して200,639人となったことにより、外来収益は2,728,149千円で対前年度比129,328千円減となった。

運営費負担金は、移行前地方債債務償還金に対する繰入348,299千円を含め、765,318円となり、対前年度比18,797千円増となった。

補助金等収益では、対前年度比5,918千円増の171,476千円となった。

また、受託による収入は治験研究収入の66,403千円であり、対前年度比445千円増となった。

### 【費用】

給与費については、医業費用の給与費で医師・看護師の職員の増加、法定福利費の計算方法の変更による増などにより、対前年度比422,835千円増の7,667,179千円を計上した。

材料費については、医業収益の増に伴い、対前年度比250,182千円増の4,012,501千円を計上した。

経費については、LED設置やESCO事業への一部電力切替などによる光熱水費の削減とともに、起債の活用により修繕費を最小限に努めたことにより、対前年度比39,340千円減の1,934,206千円を計上した。

減価償却費は、対前年度比9,244千円減の1,176,525千円を計上した。

受託事業費は、治験支出のみとなっており、また、一般管理費は、519,936千円を計上した。

営業外費用は、移行前地方債利息の減などにより、対前年度比15,102千円減の827,993千円計上した。

### 【損益】

当期純損益は465,759千円の純損失と赤字決算となり、経常損益も402,775千円の損失を計上した。

収支計画		資金計画	
区 分	決算額	区 分	決算額
収益の部	15,832	資金収入	18,003
営業収益	15,581	業務活動による収入	15,514
医業収益	13,466	診療業務による収入	13,465
運営費負担金収益	765	運営費負担金による収入	922
運営費交付金収益	33	救命負担金による収入	646
補助金等収益	171	補助金等収入	176
資産見返運営費負担金戻入	3	その他の業務活動による収入	305
資産見返補助金戻入	102	投資活動による収入	134
資産見返工事負担金等戻入	5	その他の投資活動による収入	134
資産見返寄附金戻入	246	財務活動による収入	1,896
受託収入	66	長期借入による収入	196
分担金収入	100	その他の財務活動による収入	1,700
その他営業収益	5	前年度からの繰越金	459
救命負担金収入	618	資金支出	17,838
営業外収益	251	業務活動による支出	14,935
運営費負担金収益	124	給与費支出	7,700
寄付金収益	0	材料費支出	3,986
その他営業外雑収益	127	その他の業務活動による支出	3,249
臨時利益	0	投資活動による支出	757
費用の部	16,297	有形固定資産の取得による支出	736
営業費用	15,406	その他の投資活動による支出	21
医業費用	14,836	財務活動による支出	2,146
給与費	7,667	長期借入の返済による支出	638
材料費	4,013	移行前地方債償還債務の償還による支出	1,461
経費	1,934	その他の財務活動による支出	47
減価償却費	1,177	次年度への繰越金	164
研究研修費	46		
受託事業費	50		
一般管理費	520		
営業外費用	828		
臨時損失	63		
純損失	466		
総損失	466		